

4 構成事業

4-1 重点区域内で実施する事業



本計画では、「6つの歴史的風致」の魅力に一層の磨きをかけるため、歴史まちづくりに関連する公共施設等の整備と適切な管理に関する事業を推進してきました。

[重点区域とは]
歴史的風致の維持向上を図るうえで、施策を重点的・一体的に展開することが特に必要な区域（鎌倉地域を中心とした約1,554haのエリアを設定）

4-2 29の構成事業

令和3年度に事業の一部見直しや重点化等について検討し、新たに4つの事業を追加し、全体で29の事業を計画に位置付けました。

[凡例] 赤色：新たに追加 青色：内容の見直し 緑色：重点化

- (1) 歴史的建造物の保存活用に関する事業
 - 1-1 景観重要建築物等助成事業
 - 1-2 史跡永福寺跡環境整備事業 (完了)
 - 1-3 扇湖山荘庭園防災工事事業
 - 1-4 歴史的風致形成建造物保存整備事業
- (2) 歴史的建造物の周辺市街地の環境整備に関する事業
 - 2-1 人と環境にやさしい徒歩と公共交通を中心としたまちづくり事業
 - 2-2 北鎌倉県道沿い歩行空間整備事業
 - 2-3 社寺境内等公衆トイレ改修・整備事業
 - 2-4 歴史的遺産をつなぐ散策路等整備事業
 - 2-5 若宮大路・小町通り景観形成ガイドライン運用等事業
 - 2-6 屋外広告物条例制定・運用事業
- (3) 歴史的遺産を取り巻く自然的環境に関する事業
 - 3-1 樹林維持管理事業
 - 3-2 緑地維持管理事業・緑地維持管理計画推進事業
 - 3-3 緑地保全事業
- 3-4 鎌倉風致保存会助成事業
- 3-5 歴史的風土特別保存地区買入れ事業
- 3-6 古都保存法施行50周年記念事業 (完了)
- (4) 歴史的遺産の公開活用に関する事業
 - 4-1 (仮称)鎌倉歴史文化交流センター整備事業 (完了)
 - 4-2 発掘調査速報展事業
 - 4-3 出土遺物片舎内展示事業
 - 4-4 史跡環境整備事業
 - 4-5 文化財保存・修理助成事業
 - 4-6 文化財調査・整備事業
 - 4-7 観光案内板等整備事業
 - 4-8 博物館等運営事業と市内歴史・文化施設の連携
 - 4-9 鎌倉市にふさわしい博物館事業
- (5) 地域の伝統文化の継承に関する事業
 - 5-1 鎌倉彫振興事業所整備事業 (完了)
 - 5-2 郷土芸能普及啓発支援事業
 - 5-3 御霊会助成事業
 - 5-4 教育情報事業

1 歴史的遺産と共生するまちづくりの取組

1-1 鎌倉市歴史的風致維持向上計画

鎌倉市では、源頼朝によって幕府が開かれた後、都市整備が進められ、まちの中心に鶴岡八幡宮を、海に向って若宮大路を配置し、山には切通、山裾には禅宗寺院などが造られました。

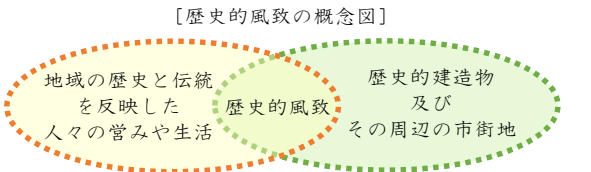
近代には多くの別荘が建てられ、歴史的遺産と自然が調和したまちの形が現在も引き継がれています。

そして、これらの歴史的遺産を舞台に祭礼行事や生業が営まれ、江ノ電、鎌倉文士らが残した芸術文化などと相まって、固有の歴史的風致を形成しています。

[鎌倉市歴史的風致維持向上計画とは]
第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画に位置付けのある「歴史的遺産と共生するまちづくり」を推進するため、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づき、平成28年1月に国の認定を受けたものです。
本計画では、平成28年度（2016年度）から令和7年度（2025年度）までの10年間を計画期間とし、歴史的風致の維持向上に関連する25の事業を位置付け、これらの事業を推進してきました。

1-2 6つの歴史的風致

本市では、まちの情緒や風情を醸し出し、良好な市街地の環境を形成する要素の中から、6つの歴史的風致を定めました。



1 社寺における祭礼・行事にみる歴史的風致

▲現在 ▲昭和33年（1958年）

4 周遊観光にはじまる「江ノ電」にみる歴史的風致

▲現在 ▲明治末～大正

2 海にまつわる伝統行事にみる歴史的風致

潮神楽（材木座海岸） 面掛行列（御霊神社）

5 別荘文化に由来する歴史的風致

鎌倉文学館（旧前田家別邸） 鎌倉彫

3 若宮大路周辺における商いにみる歴史的風致

▲現在 ▲明治時代

6 歴史的遺産と一体となった山稜の保全活動にみる歴史的風致

鎌倉風致保存会の活動 大仏切通



2-1 実施した主な事業

3-1 新規事業の追加

2-3 社寺境内等公衆トイレ改修・整備事業


老朽化の進んでいる社寺境内等の公衆トイレについて、ユニバーサルデザイン化と機能改善を図るための改修・整備を実施している。



本覚寺公衆トイレ（建て替え後）

4-2 発掘調査速報展事業

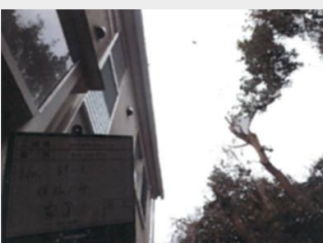
市内の発掘調査で出土した遺物や調査中の写真などを展示している。また、調査の概要を「鎌倉の埋蔵文化財」として冊子にまとめ、無償配布している。



遺跡調査速報展

3-1 樹林維持管理事業


歴史的風土保存区域、近郊緑地保全区域等の良好な環境を守るため、所有者に代わり樹木の枝払い等を実施している。



家屋に近接した樹木の枝払い（実施後）

5-2 郷土芸能普及啓発支援事業

郷土芸能の普及啓発の場である「鎌倉郷土芸能大会」を、関係団体との協働により開催している。



はやし獅子（小袋谷囃子会）

2-5 若宮大路・小町通り景観形成ガイドライン運用等事業

地元、行政、設計者が一体となって、良好なまち並み景観を作っていくための指針として、「景観形成ガイドライン」を適切に運用していく。



若宮大路景観形成ガイドライン

4-8 博物館等運営事業と市内歴史・文化施設の連携

鎌倉国宝館、鎌倉歴史文化交流館をはじめとする市内の歴史・文化施設の連携を強化し、多くの文化財を効果的に公開・活用していく。




鎌倉国宝館 鎌倉歴史文化交流館

2-2 完了した事業

2-6 屋外広告物条例制定・運用事業

屋外広告物の規制・誘導を図るため、地域特性を踏まえた市独自の条例を制定し、適切に運用していく。

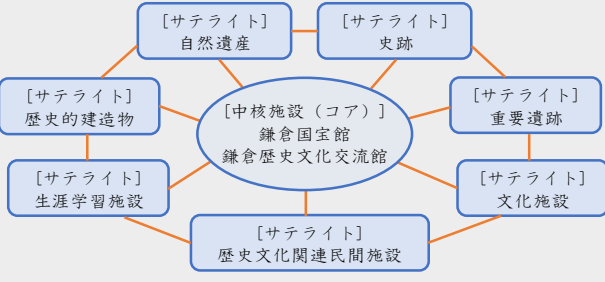


広告付き地域マップ 街灯柱パナー広告

鎌倉市屋外広告物条例の運用イメージ

4-9 鎌倉市にふさわしい博物館事業

「鎌倉市にふさわしい博物館基本構想」（令和2年6月策定）を基に、地域全体を博物館としてとらえる「エコミュージアム」の構築を推進する。



エコミュージアム構築のイメージ

1-2 史跡永福寺跡環境整備事業（平成29年度完了）



展望台から二階堂・阿弥陀堂の基壇を望む 復元した苑池

4-1 （仮称）鎌倉歴史文化交流センター整備事業（平成28年度完了事業）



鎌倉歴史文化交流館の外観 建物外観と谷戸の風景

3-2 既存事業の重点化

3-6 古都保存法施行50周年記念事業（平成28年度完了）



古都保存法施行50周年記念誌の発行 かまくら里山フェスタの開催

5-1 鎌倉彫振興事業所整備事業（平成29年度完了）



鎌倉彫資料館の外観 整備後の建物の様子

1-4 歴史的風致形成建造物保存整備事業

歴史的風致形成建造物の保存活用に必要な耐震改修や修繕等を行っていく。併せて官民連携による利活用を推進していく。



旧諸戸邸（旧鎌倉市長谷子ども会館） 御成小学校旧講堂

4-4 史跡環境整備事業

国指定の史跡について、適切な保存管理と公開活用を行うため、防災工事、危険木の伐採、通行の確保、説明板の設置などを行っていく。



大町釈迦堂口遺跡 史跡説明板